

# 研究成果発表会

日時：平成27年5月21日（木） 12:00～16:30

会場：山梨県立中小企業人材開発センター（甲府市大津町2130-2）

## ～ 試験研究機関の 連携が生み出す研究成果 ～



クニマスの生態解明



燃料電池用アニオン交換膜

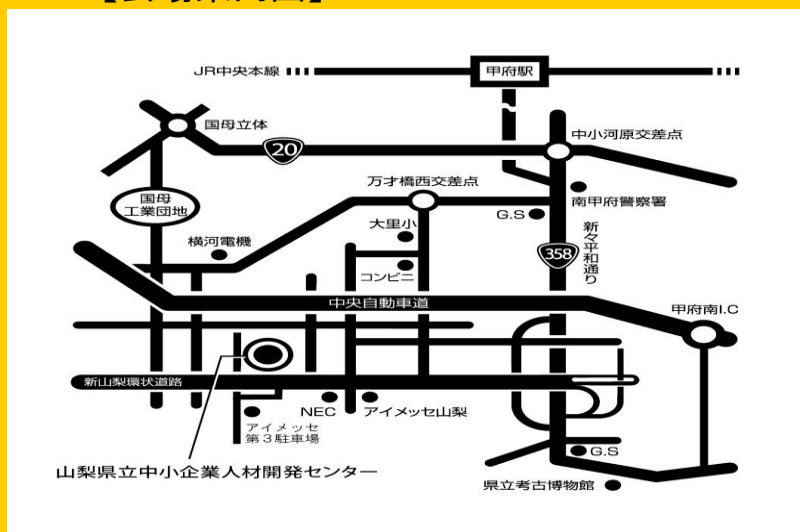


LED光による鶏の飼育

### 【会場案内図】



竹粉を利用したキノコ栽培



主催・問い合わせ先

山梨県総合理工学研究機構

〒400-0055 甲府市大津町2094

TEL 055-243-6046 FAX 055-243-6047

[s-rikouken@pref.yamanashi.lg.jp](mailto:s-rikouken@pref.yamanashi.lg.jp)

<http://www.pref.yamanashi.jp/s-rikouken/>

開	場	12:00	
1	開	会	13:00
2	主催者挨拶	13:00~13:05	
	小林正彦（山梨県総合理工学研究機構総長）		
3	講話「私の技術コンサルタント活動と地域振興」	13:05~13:35	
	小宮山美弘（テクノ・サイエンスローカル事務所 代表）		
4	口頭発表・ポスター発表（詳細は下記参照）	12:00~16:30	
5	閉	会	16:30

**【口頭発表】（3階 視聴覚室）**

**(1)今年度終了課題** ..... 13:35~

- ・LED単波長光照射が動植物の生体に及ぼす影響と利用技術に関する研究（H24~26）
- ・タケ資源の有効利用に関する研究（H24~26）
- ・クニマスの生態解明および増養殖に関する研究（H24~26）
- ・アニオン交換型燃料電池用電解質膜の研究開発（H25~26）

= 休 憩 =

**(2)継続課題** ..... 15:15~

- ・富士北麓水資源の保全と活用のための水文科学的研究（H25~27）
- ・山梨県固有のデザインソースの編集とアーカイブ構築（H25~27）

**(3)新規課題の紹介** ..... 15:45~

- ・甲州印伝への山梨県産鹿革の活用とプロダクトの試作開発（H27~28）
- ・雪崩発生条件の解明と観測機器の開発（H27~29）
- ・クニマスの保全並びに活用に関する研究（H27~29）
- ・県産小麦「ゆめかおり」の栽培技術の確立と利用に関する研究（H27~29）

**【ポスター発表】（3階 第6研修室）**

1 ポスター展示 ..... 12:00~16:30

2 ポスター発表(コアタイム) ..... 16:05~16:30

3 展示する研究テーマ名

(1)工業系

- ・山梨県固有のデザインソースの編集とアーカイブ構築（H25~27）
- ・アニオン交換型燃料電池用電解質膜の研究開発（H25~26）
- ・甲州印伝への山梨県産鹿革の活用とプロダクトの試作開発（H27~28）

(2)農業系

- ・LED単波長光照射が動植物の生体に及ぼす影響と利用技術に関する研究（H24~26）
- ・クニマスの生態解明および増養殖に関する研究（H24~26）
- ・環境負荷を低減するための豚の飼料調整に関する研究（H26~28）
- ・クニマスの保全並びに活用に関する研究（H27~29）
- ・県産小麦「ゆめかおり」の栽培技術の確立と利用に関する研究（H27~29）

(3)環境系

- ・タケ資源の有効利用に関する研究（H24~26）
- ・富士北麓水資源の保全と活用のための水文科学的研究（H25~27）
- ・新しいバイオマーカーを利用した山梨県の有用植物等資源の探索と活用（H26~28）
- ・雪崩発生条件の解明と観測機器の開発（H27~29）